

平成20年3月期 中間決算短信



平成19年11月14日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所 JQ  
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 河内 正美 TEL (0277) 54-7101 (大代表)  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月20日

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	25,599	△2.9	528	△55.3	741	△41.3	13	△97.6
18年9月中間期	26,363	8.8	1,182	—	1,262	1,666.3	542	—
19年3月期	50,840	4.6	1,210	809.4	1,556	77.2	816	94.5

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	0	88	—	—
18年9月中間期	35	97	—	—
19年3月期	54	01	—	—

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 △7百万円 18年9月中間期 30百万円 19年3月期 20百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	49,870		19,974		39.4	1,310	04	
18年9月中間期	52,242		19,163		36.7	1,224	41	
19年3月期	49,250		19,607		39.2	1,286	08	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 19,666百万円 18年9月中間期 18,895百万円 19年3月期 19,313百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年9月中間期	1,858		△586		△1,012		8,842	
18年9月中間期	847		574		1,665		9,001	
19年3月期	1,790		△445		982		8,360	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	—	—	0	00	—	—
20年3月期	—	—	0	00	—	—
20年3月期(予想)	—	—	—	—	12	00

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	51,000	0.3	890	△26.5	1,160	△25.5	190	△76.7	12	65

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、17ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」4. (2)①をご覧ください。

#### (3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 19年9月中間期 15,533,232株 18年9月中間期 15,533,232株 19年3月期 15,533,232株
- ② 期末自己株式数 19年9月中間期 520,929株 18年9月中間期 150,099株 19年3月期 516,191株
- (注) 1株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、32ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

#### (参考) 個別業績の概要

##### 1. 平成19年9月中間期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

##### (1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	18,026	△0.1	200	13.1	210	△21.8	△138	—
18年9月中間期	18,048	0.5	177	△132.8	268	△170.9	120	△132.7
19年3月期	36,865	△0.5	483	—	782	89.3	463	50.4

	1株当たり中間（当期）純利益	
	円	銭
19年9月中間期	△9	20
18年9月中間期	7	99
19年3月期	30	51

##### (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	37,047		14,675		39.6	977	55	
18年9月中間期	37,551		15,050		40.1	971	51	
19年3月期	38,271		14,975		39.1	997	24	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 14,675百万円 18年9月中間期 15,050百万円 19年3月期 14,975百万円

##### 2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	36,000	△2.3	600	24.2	740	△5.4	140	△69.8	9	32

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### (当中間期の経営成績)

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰や米国経済の減速等の懸念材料もありましたが、輸出は堅調に推移しており、高水準の企業収益に支えられ、設備投資は増加が続きしました。また、雇用情勢の改善にともない、個人消費も底堅く推移しており、景気は緩やかな回復基調を持続しました。

海外におきましては、米国経済はサブプライムローン問題への懸念や住宅建設の減少がみられましたが、堅調な個人消費に支えられて比較的安定して推移し、欧州経済は設備投資が増加するなど企業部門を中心に景気回復が進んでおります。一方、中国経済は依然として輸出と固定資産投資の増加により高い成長性を維持したことから景気拡大が続き、その他のアジア諸国の経済も総じて堅調に推移しました。

当社製品の主要需要先である自動車業界におきましては、国内では小型車をはじめ新型車の投入による販促効果が一服した軽自動車や排ガス規制強化に伴う特需が一巡したトラック等の販売が減少したものの、国内需要の低迷を好調な輸出が補う形で推移しました。海外における自動車販売は、米国においてはビッグスリーは不振でしたが、日系メーカーの続伸やアジア市場の拡大により比較的堅調に推移しました。

このような状況のもとで、当社グループは注力事業への投資を進めるとともに、新規需要の開拓と獲得に取り組んでまいりましたが、輸送機器用クラッチ部門は米国の主要顧客向けビジネスの不振の影響により、前中間連結会計期間に比べて8.6%の売上減となりました。また、マイクロクラッチ・一般産業用クラッチ部門は、自動車関連業界向けの需要は増加したものの、モーター関連業界向けなどの需要減が響き、前中間連結会計期間に比べて1.8%の売上減となりました。

結果として、当中間連結会計期間の売上高は、前中間連結会計期間に比べて2.9%減の25,599百万円となりました。利益面におきましては、営業利益は528百万円（前年同期比55.3%減）にとどまり、経常利益は741百万円（前年同期比41.3%減）に、中間純利益は投資有価証券評価損の計上などにより13百万円（前年同期比97.6%減）となりました。

所在地別のセグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

前下半期において持分法適用子会社を新たに連結子会社に加えたことなどにより、売上高は前年同期比8.7%増の15,912百万円となりました。営業利益は原材料価格の高騰を一部価格転嫁させていただいたことなどにより、243百万円となりました。

#### ②北米及び南米

売上高は主要顧客向け売上の減少により前年同期比24.6%減の5,944百万円となり、固定費を吸収しきれず営業利益は27百万円となりました。

#### ③ヨーロッパ

売上高は販売価格の低下などにより前年同期比10.4%減の2,223百万円となり、営業利益も前年同期比58.4%減の21百万円となりました。

#### ④アジア

生産台数の増加などにより売上高は前年同期比11.3%増の1,519百万円となり、増産効果などにより営業利益は前年同期比140.0%増の47百万円となりました。

#### (当期の見通し)

今後の見通しにつきましては、国内では米国経済の減速や原油価格の高騰など不透明な材料も多いものの、海外におきましては中国を中心とした好調なアジア経済に支えられ緩やかな成長が続くことが予想されます。

当社グループを取り巻く経営環境においては、原材料価格の高騰、顧客の部品調達のグローバル化による販売単価の下落傾向、為替レートの動向等が懸念され、予断を許さない状況が続くものと思われまます。このような状況のなかで、当社グループといたしましては魅力ある製品と信頼される物造りで顧客満足を創造し、徹底したコスト削減を実施するとともに、摩擦材等の研究に注力してまいります。また、米国子会社の統合を完了させ、採算面の改善を図る予定であります。

通期の業績見通しにつきましては、売上高は51,000百万円（前連結会計期間比0.3%増）、営業利益は890百万円（前連結会計期間比26.5%減）、経常利益は1,160百万円（前連結会計期間比25.5%減）、当期純利益は190百万円（前連結会計期間比76.7%減）を予想しております。

なお、下期の為替レートは1ドル110円、1ユーロ150円を想定しております。

## (2) 財政状態に関する分析

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産の部)

流動資産は主に受取手形及び売掛金の増加等により33,302百万円（前期末比702百万円増）となりました。固定資産は、主に投資有価証券の減少等により16,567百万円（前期末比82百万円減）となりました。その結果、総資産は49,870百万円（前期末比620百万円増）となりました。

#### (負債の部)

流動負債は主に支払手形及び買掛金は増加したものの、短期借入金が減少したこと等から22,230百万円（前期末比194百万円減）となり、固定負債は主に長期借入金の増加等により7,665百万円（前期末比447百万円増）となりました。その結果、負債合計は29,896百万円（前期末比253百万円増）となりました。

#### (純資産の部)

純資産合計は主に為替換算の影響等により19,974百万円（前期末比366百万円増）となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前中間連結会計期間に比べ159百万円減少し、8,842百万円となりました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,858百万円となり、前中間連結会計期間に比べ1,011百万円の収入の増加となりました。これは、税金等調整前当期純利益、減価償却費、仕入債務の増加等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は586百万円となり、前中間連結会計期間に比べ1,161百万円の支出の増加となりました。これは、有形固定資産の取得等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,012百万円となり、前中間連結会計期間に比べ2,677百万円の支出の増加となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金の返済等によるものであります。

なお、当企業グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りであります。

	平成19年9月期	平成19年3月期	平成18年9月期
自己資本比率 (%)	39.4	39.2	36.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	12.8	17.4	16.1
債務償還年数 (年)	3.8	8.2	8.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	17.5	9.8	9.4

自己資本比率 : 自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額÷総資産

債務償還年数 : 有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー÷利払い

注1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

注2. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

注3. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、業績に対応しつつも中・長期的な安定配当を行うことを基本として、将来の利益確保のため内部留保を充実させ、株主各位の利益還元のご期待に沿うべく努力してまいります。当連結会計年度における期末配当につきましては、前年同額の1株につき1.2円とすることを予定しております。

内部留保致しております資金につきましては、設備投資その他の経営活動資金として有効活用を図り、企業体質を強化し、将来的に収益の向上を通して株主の皆様へ還元する所存です。

## 2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成19年6月29日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

## 3. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題は、平成19年3月期決算短信（平成19年5月16日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

当社ホームページ

[http://www.oguraclutch.co.jp/pdf/ir/KST\\_200703-2.pdf](http://www.oguraclutch.co.jp/pdf/ir/KST_200703-2.pdf)

ジャスダック証券取引所ホームページ

<http://jds.jasdaq.co.jp/documents/teki ji/GEWBVC0472KH8CAA.PDF>

- (5) 内部管理体制の整備・運用状況

当該事項につきましては、コーポレート・ガバナンスに関する報告書の「内部統制システムに関する基本的な考え方およびその整備状況」に記載しております。

#### 4. 中間連結財務諸表

##### (1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金		9,001		8,842		8,360		
2. 受取手形及び売掛金		18,009		15,102		14,592		
3. 有価証券		76		75		175		
4. たな卸資産		7,780		8,193		8,227		
5. 繰延税金資産		326		372		482		
6. その他		667		759		803		
貸倒引当金		△48		△43		△40		
流動資産合計		35,812	68.6	33,302	66.8	32,600	66.2	
II 固定資産								
1. 有形固定資産	※1							
(1) 建物及び構築物	※2 ※3	4,746		4,730		4,707		
(2) 機械装置及び運搬 具	※2 ※3	3,544		3,379		3,467		
(3) 土地	※2	2,750		3,372		3,309		
(4) 建設仮勘定		143		227		153		
(5) その他	※2 ※3	689		697		693		
有形固定資産合計		11,874	22.7	12,406	24.9	12,333	25.0	
2. 無形固定資産		166	0.3	143	0.2	154	0.3	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券		2,984		2,647		2,828		
(2) 繰延税金資産		246		183		170		
(3) 破産債権等		207		—		—		
(4) 前払年金費用		—		358		255		
(5) その他		1,077		878		932		
貸倒引当金		△103		—		—		
投資損失引当金		△24		△50		△24		
投資その他の資産 合計		4,388	8.4	4,017	8.1	4,162	8.5	
固定資産合計		16,429	31.4	16,567	33.2	16,649	33.8	
資産合計		52,242	100.0	49,870	100.0	49,250	100.0	

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 支払手形及び買掛金		15,135		12,807		11,586	
2. 短期借入金	※2	8,172		7,513		8,824	
3. 未払法人税等		256		121		221	
4. 賞与引当金		398		396		381	
5. 役員賞与引当金		9		—		23	
6. その他	※4	1,367		1,391		1,386	
流動負債合計		25,340	48.5	22,230	44.6	22,424	45.5
II 固定負債							
1. 長期借入金	※2	5,957		6,427		5,697	
2. 繰延税金負債		627		740		460	
3. 役員退職慰労引当金		793		291		830	
4. 退職給付引当金		90		77		89	
5. 債務保証損失引当金		20		14		20	
6. その他		249		114		121	
固定負債合計		7,738	14.8	7,665	15.4	7,218	14.7
負債合計		33,078	63.3	29,896	60.0	29,643	60.2
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		1,858	3.6	1,858	3.7	1,858	3.8
2 資本剰余金		1,820	3.5	1,844	3.7	1,844	3.7
3 利益剰余金		14,718	28.2	14,816	29.7	14,983	30.4
4 自己株式		△93	△0.2	△337	△0.7	△335	△0.7
株主資本合計		18,304		18,182		18,351	
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金		691	1.3	599	1.2	570	1.2
2 為替換算調整勘定		△100	△0.2	885	1.8	390	0.8
評価・換算差額等 合計		591		1,484		961	
III 少数株主持分		267	0.5	307	0.6	294	0.6
純資産合計		19,163	36.7	19,974	40.0	19,607	39.8
負債純資産合計		52,242	100.0	49,870	100.0	49,250	100.0

## (2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)			
I 売上高			26,363	100.0		25,599	100.0		50,840	100.0
II 売上原価			22,681	86.0		22,126	86.4		44,185	86.9
売上総利益			3,681	14.0		3,473	13.6		6,654	13.1
III 販売費及び一般管理費	※1		2,499	9.5		2,945	11.5		5,444	10.7
営業利益			1,182	4.5		528	2.1		1,210	2.4
IV 営業外収益										
1. 受取利息		74			92			116		
2. 受取配当金		18			18			29		
3. 為替差益		38			83			277		
4. 持分法による投資利益		30			—			20		
5. その他		72	234	0.8	214	407	1.6	246	690	1.4
V 営業外費用										
1. 支払利息		89			107			182		
2. 手形売却損		16			24			37		
3. 持分法による投資損失		—			7			—		
4. その他		49	155	0.5	54	194	0.8	125	344	0.7
経常利益			1,262	4.8		741	2.9		1,556	3.1
VI 特別利益										
1. 固定資産売却益	※2	2			29			4		
2. 債務保証損失引当金戻入		—			5			—		
3. 貸倒引当金戻入		—	2	0.0	—	35	0.1	104	109	0.2
VII 特別損失										
1. 固定資産除却損	※3	11			29			59		
2. 固定資産売却損	※4	0			19			1		
3. 投資有価証券評価損		8			218			8		
4. 投資損失引当金繰入額		—			26			—		
5. 減損損失	※5	—			12			12		
6. 退職慰労金		—			15			—		
6. その他		0	20	0.1	—	321	1.2	—	81	0.2
税金等調整前中間(当期)純利益			1,243	4.7		455	1.8		1,583	3.1
法人税、住民税及び事業税		325			109			574		
法人税等調整額		224	550	2.1	324	434	1.7	42	616	1.2
少数株主利益			151	0.6		7	0.0		150	0.3
中間(当期)純利益			542	2.0		13	0.1		816	1.6

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,798	14,378	△255	17,780
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）			△180		△180
役員賞与（注）			△21		△21
中間純利益			542		542
自己株式の取得				△60	△60
自己株式の処分		22		223	245
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	—	22	339	162	524
平成18年9月30日 残高 (百万円)	1,858	1,820	14,718	△93	18,304

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	818	△40	778	1,834	20,393
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当（注）					△180
役員賞与（注）					△21
中間純利益					542
自己株式の取得					△60
自己株式の処分					245
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	△127	△60	△187	△1,567	△1,754
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△127	△60	△187	△1,567	△1,230
平成18年9月30日 残高 (百万円)	691	△100	591	267	19,163

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,844	14,983	△335	18,351
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△180		△180
中間純利益			13		13
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	—	—	△166	△2	△169
平成19年9月30日 残高 (百万円)	1,858	1,844	14,816	△337	18,182

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	570	390	961	294	19,607
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△180
中間純利益					13
自己株式の取得					△2
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	28	494	523	13	536
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	28	494	523	13	366
平成19年9月30日 残高 (百万円)	599	885	1,484	307	19,974

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,798	14,378	△255	17,780
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当（注）			△180		△180
役員賞与（注）			△21		△21
当期純利益			816		816
自己株式の取得				△314	△314
自己株式の処分		46		234	280
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）			△9		△9
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	46	604	△79	570
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,844	14,983	△335	18,351

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	818	△40	778	1,834	20,393
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当（注）					△180
役員賞与（注）					△21
当期純利益					816
自己株式の取得					△314
自己株式の処分					280
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△247	430	182	△1,540	△1,367
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△247	430	182	△1,540	△787
平成19年3月31日 残高 (百万円)	570	390	961	294	19,607

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	注記番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前中間 (当期) 純利益		1,243	455	1,583
2. 減価償却費		719	864	1,509
3. 有形固定資産除却損		11	29	59
4. 貸倒引当金の増減額		31	2	△81
5. 賞与引当金の増減額		19	△9	25
6. 退職給付引当金の増減額		△1	△11	△1
7. 役員退職慰労引当金の増減額		△37	△539	△0
8. 受取利息及び受取配当金		△93	△110	△146
9. 支払利息		89	107	182
10. 為替差損益		0	—	—
11. 持分法による投資損益		△30	7	△20
12. 有形固定資産売却益		△2	—	—
13. 有形固定資産売却損		0	—	—
14. 投資有価証券評価損		8	218	—
15. 減損損失		—	12	12
16. 売上債権の増減額		△681	△199	1,049
17. たな卸資産の増減額		675	265	415
18. その他資産の増減額		△24	—	△409
19. 仕入債務の増減額		△806	982	△1,620
20. 未払消費税等の増減額		△5	5	0
21. その他負債の増減額		△28	—	△197
22. 役員賞与の支払額		△21	—	△21
23. その他		—	△48	—
小計		1,067	2,032	2,338
24. 利息及び配当金の受取額		118	109	171
25. 利息の支払額		△90	△106	△182
26. 法人税等の支払額		△247	△177	△536
営業活動によるキャッシュ・フロー		847	1,858	1,790

		前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
区分	注記番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有価証券の取得による支出		△35	△35	△175
2. 有価証券の売却による収入		35	135	76
3. 有形固定資産の取得による支出		△409	△769	△1,450
4. 有形固定資産の売却による収入		4	1	4
5. 投資有価証券の取得による支出		△2	△3	△8
6. 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入		1,081	—	1,081
7. 貸付金の実行による支出		△2	△11	△27
8. 貸付金の回収による収入		8	24	7
9. その他		△105	70	47
投資活動によるキャッシュ・フロー		574	△586	△445
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入による収入		3,879	1,917	5,613
2. 短期借入金の返済による支出		△3,175	△2,003	△5,630
3. 長期借入による収入		1,500	600	2,869
4. 長期借入金の返済による支出		△602	△1,343	△1,679
5. 自己株式の取得による支出		△1	△2	△314
6. 自己株式の売却による収入		245	—	309
7. 親会社による配当金の支払額		△180	△179	△180
8. 少数株主への配当金の支払額		△0	—	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,665	△1,012	982
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△15	223	103
V 現金及び現金同等物の増加額 (減少額△)		3,072	482	2,430
VI 現金及び現金同等物の期首残高		5,929	8,360	5,929
VII 現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高	※	9,001	8,842	8,360

## 5. 中間個別財務諸表

### (1) 中間貸借対照表

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	2,507		3,073		2,847	
2. 受取手形	4,037		3,567		4,379	
3. 売掛金	11,765		11,149		11,651	
4. 有価証券	76		75		75	
5. たな卸資産	3,682		3,446		3,445	
6. 繰延税金資産	193		296		193	
7. その他	620		506		614	
貸倒引当金	△32		△27		△27	
流動資産合計	22,850	60.9	22,088	59.6	23,180	60.6
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	1,578		1,460		1,519	
(2) 機械及び装置	1,482		1,482		1,526	
(3) 土地	1,621		2,196		2,160	
(4) その他	767		842		719	
有形固定資産合計	5,450	14.5	5,981	16.2	5,926	15.5
2. 無形固定資産	41	0.1	43	0.1	41	0.1
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	8,161		7,798		7,992	
(2) その他	1,070		1,184		1,153	
投資損失引当金	△24		△50		△24	
投資その他の資産合計	9,208	24.5	8,933	24.1	9,122	23.8
固定資産合計	14,700	39.1	14,959	40.4	15,090	39.4
資産合計	37,551	100.0	37,047	100.0	38,271	100.0

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形	9,221		9,131		9,493	
2. 買掛金	2,338		2,366		2,485	
3. 短期借入金	3,730		2,974		3,455	
4. 未払法人税等	58		21		80	
5. 賞与引当金	337		348		333	
6. 役員賞与引当金	9		—		18	
7. その他	697		703		697	
流動負債合計	16,392	43.7	15,545	42.0	16,564	43.3
II 固定負債						
1. 長期借入金	5,412		6,064		6,096	
2. 役員退職慰労引当金	254		254		273	
3. 債務保証損失引当金	20		14		20	
4. 繰延税金負債	420		492		340	
5. その他	—		0		0	
固定負債合計	6,108	16.3	6,826	18.4	6,731	17.6
負債合計	22,500	59.9	22,372	60.4	23,295	60.9
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	1,858	5.0	1,858	5.0	1,858	4.8
2. 資本剰余金						
(1) 資本準備金	1,798		1,798		1,798	
(2) その他資本剰余金	22		22		22	
資本剰余金合計	1,820	4.9	1,820	4.9	1,820	4.8
3. 利益剰余金						
(1) 利益準備金	354		354		354	
(2) その他利益剰余金						
別途積立金	9,803		10,103		9,803	
繰越利益剰余金	541		266		884	
利益剰余金合計	10,698	28.5	10,723	28.9	11,041	28.9
4. 自己株式	△21	△0.1	△337	△0.9	△335	△0.9
株主資本合計	14,356	38.3	14,065	37.9	14,385	37.6
II 評価・換算差額等						
その他有価証券 評価差額金	694	1.8	609	1.7	589	1.5
評価・換算差額等 合計	694	1.8	609	1.7	589	1.5
純資産合計	15,050	40.1	14,675	39.6	14,975	39.1
負債純資産合計	37,551	100.0	37,047	100.0	38,271	100.0

## (2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	18,048	100.0	18,026	100.0	36,865	100.0
II 売上原価	16,306	90.3	16,236	90.1	33,268	90.3
売上総利益	1,742	9.7	1,789	9.9	3,596	9.7
III 販売費及び一般管理費	1,565	8.7	1,588	8.8	3,113	8.4
営業利益	177	1.0	200	1.1	483	1.3
IV 営業外収益						
1. 受取利息	3		7		11	
2. 受取配当金	50		70		273	
3. 為替差益	78		—		161	
4. その他	58	1.1	53	0.7	79	1.4
V 営業外費用						
1. 支払利息	52		65		116	
2. 為替差損	—		5		—	
3. その他	47	0.6	50	0.7	110	0.6
経常利益	268	1.5	210	1.1	782	2.1
VI 特別利益	2	0.0	5	0.0	2	0.0
VII 特別損失	20	0.1	291	1.6	81	0.2
税引前中間(当期)純利益	250	1.4	—	—	703	1.9
税引前中間純損失	—	—	75	△0.5	—	—
法人税、住民税及び事業税	50		9		171	
法人税等調整額	78	0.7	52	0.3	68	0.6
中間(当期)純利益	120	0.7	—	—	463	1.3
中間純損失	—	—	138	△0.8	—	—

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,798	—	1,798	354	9,703	719	10,776	△244	14,190
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当(注)							△180	△180		△180
役員賞与(注)							△18	△18		△18
別途積立金の積立(注)						100	△100	—		—
中間純利益							120	120		120
自己株式の取得									△1	△1
自己株式の処分			22	22					223	245
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	—	—	22	22	—	100	△178	△78	222	166
平成18年9月30日 残高 (百万円)	1,858	1,798	22	1,820	354	9,803	541	10,698	△21	14,356

	評価・換算差額等		純資産合計
	其他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高 (百万円)	802	802	14,993
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当(注)			△180
役員賞与(注)			△18
別途積立金の積立(注)			—
中間純利益			120
自己株式の取得			△1
自己株式の処分			245
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△108	△108	△108
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	△108	△108	57
平成18年9月30日 残高 (百万円)	694	694	15,050

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,798	22	1,820	354	9,803	884	11,041	△335	14,385
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当							△180	△180		△180
別途積立金の積立						300	△300	—		—
中間純損失							△138	△138		△138
自己株式の取得									△2	△2
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額 (純額)										
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	—	—	—	—	—	300	△618	△318	△2	△320
平成19年9月30日 残高 (百万円)	1,858	1,798	22	1,820	354	10,103	266	10,723	△337	14,065

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日 残高 (百万円)	589	589	14,975
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△180
別途積立金の積立			—
中間純損失			△138
自己株式の取得			△2
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額 (純額)	20	20	20
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	20	20	△300
平成19年9月30日 残高 (百万円)	609	609	14,675

前事業年度の株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,798	—	1,798	354	9,703	719	10,776	△244	14,190
事業年度中の変動額										
剰余金の配当(注)							△180	△180		△180
役員賞与(注)							△18	△18		△18
別途積立金の積立(注)						100	△100	—		—
当期純利益							463	463		463
自己株式の取得									△314	△314
自己株式の処分			22	22					223	245
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)										
事業年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	22	22	—	100	164	264	△91	196
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,858	1,798	22	1,820	354	9,803	884	11,041	△335	14,385

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高 (百万円)	802	802	14,993
事業年度中の変動額			
剰余金の配当(注)			△180
役員賞与(注)			△18
別途積立金の積立(注)			—
当期純利益			463
自己株式の取得			△314
自己株式の処分			245
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△213	△213	△213
事業年度中の変動額合計 (百万円)	△213	△213	△17
平成19年3月31日 残高 (百万円)	589	589	14,975

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。